

2017年デスク 要望事項回答・ディスカッション

	要望	回答
スキャン	Real Prepの改良	質問あり
	Volume ScanからHelicalへの切り替え時間短縮	以前のADCTデスクにおいて、3秒以下とのご要望を承っております。 引き続き3秒以下になるように検討します。
	CT透視のモード（連続、間欠）を透視卓パネルで切り替えたい	次期開発にて検討しております。
	撮影範囲の自動位置合わせ機能の導入	次期開発にて検討しております。
システム	OLP待ち仕様改善	質問あり
	緊急停止からの復旧仕様の改善 起動/シャットダウンの時間短縮	質問あり
	Dual Energyシステムの改善	質問あり
	スキャン連動でのVolumeの再構成数増加	次期開発で検討しています。(5種類以上)
	撮影プロトコルの追加・コピーの自由化	次期開発にて、QuitEPして次のプロトコルを行うのではなく、あらかじめ複数のプロトコルを選択する機能、他のプロトコル内から一部のスキャンを追加するような操作を検討しています。

	要望	回答
画質	Volume Scanの頭部画質改善	VolumeScanにおける白質・灰白質コントラストのキレの悪さに関しては散乱線による影響と考えております。 散乱線に対してはハードウェア対策と補正での対策の両面で検討を進めています。
	ストリークアーチファクトの画質改善	質問あり
	再構成関数が分かりにくい	次期開発にて再構成関数の整理を検討しております。
	AIDR3D, FIRST等の更なるノイズ低減	更なるノイズ低減を検討してまいります。
	AIDR3D画質の改善	更なる画質改善を検討してまいります。
	頭蓋底のビームハードニング改善	改善を検討致します。
	リアルタイムヘリカル画質改善	改善を検討致します。
	口腔内のSEMAR画質改善	改善を検討致します。
再構成	FIRST再構成速度の高速化	現在改善の検討を行なっております。

	要望	回答
架台・ 寝台・ ハード ウェア	管球の改良	質問あり
	架台回転音の改善	PRIMEでの騒音低減を検討しています。 その後他機種への展開を検討しております。
	マイクの品質改善	マイクの支える部分について、現在改良を加えた試作品を製作し評価を進めております。
	キーボードを小型化してほしい	次期開発で検討しています。
	検査終了後コンソールから寝台を下げたい	今後の検討事項とさせていただきます。
	寝台左右動の稼動領域を広げてほしい	Precisionで実現しておりますので、今後他機種への展開についても検討していきます。
	寝台フリーボタンの軽量化	改善検討致します。
	チューブやバンドが寝台の隙間に挟まらないようにしてほしい	寝台カバーの使用をご検討ください。
	ウォームアップなしで運用できる仕様	質問あり

RealPrepの改良

要望 詳細	<p>・TBT法にも応用できるように、Real Prepにも前音声／後音声を設定したい。 (九州ユーザー会、東北ユーザー会 他)</p>
回答・ 質問	<p>臨床的な意義、どの程度臨床で使われることが想定されるかも、 教えて頂けないでしょうか？ その上で対応方法を検討させてください。</p>
ディス カッション	<p>・RealPrepに前音声／後音声を設定したい ・リアルタイムサブトラクションまたは抹消の染まりを確認するカラー表示 ・TBTが今後どのくらい普及するか？（Canonからの質問） ⇒Canonとしてはアドバンテージになり、今後も普及すると思う。 Canon独自のプロトコルとして搭載できればメリットある。 現状一部のコアなユーザーが使用することが多いが、この改良自体はTBT以外でも有用だと思う。 インジェクタ側で情報拾ってくれると良い</p>

OLP待ち仕様改善

要望 詳細	<p>OLP待ちが発生するタイミングを改善してほしい。 現状スキンの直前で検査に支障が出る。 メッセージの内容もわかりにくい。</p> <p style="text-align: right;">（東北ユーザー会 他）</p>
回答・ 質問	<p>エラーメッセージの内容については別途改善を検討します。 OLP待ちのメッセージはどのタイミングで出るのが最適でしょうか？ またOLP待ちが発生したときに、曝射条件を変更して対応して頂く場合もあるとお聞きしています。 臨床現場では回避するために、どのパラメータを変更するのが現実的なのかお聞かせいただけないでしょうか？それに基づいて改善を検討させていただきます。</p>
ディス カッション	<ul style="list-style-type: none">・OLP待ちのメッセージが出るタイミングは単純撮影を行う前が最適。・OLPが出たのに、スキャン後OLPが思ったほど上昇しないことがある。ユーザー側にわかりやすい表示になるよう検討してほしい。・現在のOLPで撮影できる条件をガイドしてくれる機能があれば有用か？ （Canonからの質問） ⇒設定した条件で撮りたいことが前提。 ただし何をしたら一番効率よく撮影できるようになるかはユーザーではわからないのでガイドしてくれる機能があれば、役立つときもあるかも知れない。

緊急停止からの復旧の仕様改善 起動/シャットダウンの時間短縮

要望 詳細	<ul style="list-style-type: none">・緊急停止ボタンを押した場合の復旧を、エマージェンシ解除ボタンで解除、またはガントリ電源のON/OFFだけで、解除できるようにしたい。・現状コンソールの電源を落とさなければ復旧せず、シャットダウン、起動にも時間がかかる。 <p style="text-align: right;">（東北ユーザー会、2014MSCTデスク 他）</p>
回答・ 質問	<p>コンソールを再起動することなく、リセットSWで復旧できるような方法を検討していきます。</p> <p>改善の目標を設定するため、最新の他社装置の起動速度の調査をお願いできないでしょうか？</p> <p>その上で、速度アップの対応策を検討させて頂きたいと思います。</p>
ディス カッション	<p>緊急停止ボタンの使用頻度は？（Canonからの質問）</p> <p>⇒技師が押すことはほとんどない。ただし看護師が誤って押してしまったり、天つりインジェクターが当たって押してしまうことがある。（他社装置も同様）</p> <p>誤作動防止も検討してほしい。押してしまったときの普及を早くしてほしい。</p> <p>他社では復旧の際はキーボード横にある鍵を回せば解除され、時間も短い。</p> <p>【Canonよりお願い】</p> <p>他社装置の緊急停止からの復旧速度、起動／シャットダウンの時間を調査してほしい。</p>

Dual Energyシステムの改善

要望 詳細	<ul style="list-style-type: none">・臨床で使いやすいDual Energyスキャン方法を搭載してほしい。・Dual Energyの設定、解析画面を分かりやすくしてほしい。 <p>(首都圏ユーザー会 他)</p>
回答・ 質問	<p>DEの改善を検討します。</p> <p>他社も含めてDEを臨床でどのようにお使いなのか教えて頂けないでしょうか？</p> <p>また既存の機能に対し、具体的にどのような部分の改良が必要か教えて頂けないでしょうか？</p>
ディス カッション	<ul style="list-style-type: none">・2回転に限らず臨床で使いたいことは？ どのような部分の改良が必要？ 画像の作成、運用については？ (Canonからの質問) ⇒2回転で有効な頭部、四肢は取り入れたほうがよい。 別のWSでの処理は、Drに画像を出すまでの時間がかかってしまうため解析しないこともある。どの領域が有効かは明確に言える人はいない。検討段階のため。全ての領域で可能性があるためそのような開発を期待している。・高mA化だけでなく、他社は低kVにはデノイジング処理が含まれている。・2回転目にFilterを入れるのはどうか。

ストリークアーチファクトの画質改善

要望 詳細	<p>・肩からのアーチファクト、腕おろし時のアーチファクトが目立つ。 AIDR3Dでも改善しきれないことがある。</p> <p>(東北ユーザー会、2016ADCT・MSCTデスク 他)</p>
回答・ 質問	<p>何と比べてアーチファクトが目立つのか教えて頂けないでしょうか？ (例えば、他社に比べて目立つ、もしくはCanonの他機種に比べて目立つなど)</p>
ディス カッション	<p>他社情報について ⇒X社はアーチファクト少ない。 Y社やZ社と比較するとアーチファクトが多い印象はある。 実効エネルギーの違いは関係していると思う。</p>

管球の改良

要望 詳細	<ul style="list-style-type: none">・最大出力mAを上げてほしい。・小焦点で出力できるmAを上げてほしい。・最大kVを上げてほしい。整形領域などではもっと高いkVが望まれる。・80~140kVで10kV刻みなど、細かな管電圧の指定ができるようにしたい。 <p>(首都圏ユーザー会、2014MSCTデスク 他)</p>
回答・ 質問	<p>それぞれどのような目的でお使いになりたいのか、教えて頂けないでしょうか？ その結果に基づいて改善を検討させていただきます。</p>
ディス カッション	<ul style="list-style-type: none">・80~140kVで10kV刻みがほしい点について ⇒他社の装置ではDEの低いkVを70-90kVから選択できている。 70kVを使うことが多いが、体格が大きく線量が足りないと感じるときに80kVに上げたりする。 小児で、成長に合わせて少しずつkVを上げて使えるなど、選択肢は増えそう。 DEで最適な組み合わせが違うので様々あるといいと思うが、通常ルーチンで細かくkVを刻む必要は無いのではないかと。 低kVでも、大線量が出るまたはノイズ低減されるなら細かくkV刻む必要なし。 kVを増やすことはハードルが高いのではないかと。 それよりは小焦点、80KVで高mAが出力できるほうがメリットはありそう。

ウォームアップなしで運用できる仕様

要望 詳細	<p>・ウォームアップなしで運用できる仕様を搭載してほしい。 他社ではウォームアップを必要としない装置が魅力的。</p> <p>(東北ユーザー会 他)</p>
回答・ 質問	<p>他社装置において、朝一の検査から撮影条件（kV/mAなど）に全く制限なしに使用できるのかどうか教えて頂けないでしょうか？</p>
ディス カッション	<ul style="list-style-type: none">・Y社はウォームアップなしで運用できるのか？（Canonからの質問） ⇒Y社も朝一のエアキャリブ収集とウォームアップはしている（3分くらい）・Z社は12時間ごとのエアキャリブが必要、長時間キャリブ収集しないと画面下にメッセージ出る。・メッセージ出るタイミングをユーザー設定にしてはどうか？

Made For life

患者さんのために、あなたのために、そして、ともに歩むために。

人々の健やかな生活の実現のために、「いのち」と向き合う。

「Made for Life」はキヤノンメディカルシステムズの経営理念を象徴するスローガンです。

Canon

キヤノンメディカルシステムズ株式会社